

ぽっかぽか らいおん 6月



紫陽花の花が少しずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる時期となりました。

子どもたちも毎日の天気や気温を気にして「今日は外遊びいけそうだね！」など季節を感じながら過ごしています。

本来であれば、6月はお泊り会の予定でしたが、残念ながら延期となりました。現在、できることから最大限楽しめる内容で企画を進めています。続報にご期待ください！！

ふわふわ言葉・ちくちく言葉

一日の流れを理解し、大人の声掛けがなくても次の自分の行動ができるようになってきたらいおん組の子どもたち。チームでの活動や集団での遊びも増え仲間意識も高くなっています。

これから社会性が育まれていく中で大切な「言葉づかい」について、子どもたちと一緒に考えました。

まず、自分が言われてうれしい言葉（ふわふわ言葉）と悲しい言葉（ちくちく言葉）に分けました。

〈ふわふわ言葉〉

- いいよ
- ありがとう
- すてきだね
- 大好き
- だいじょうぶ など



〈ちくちく言葉〉

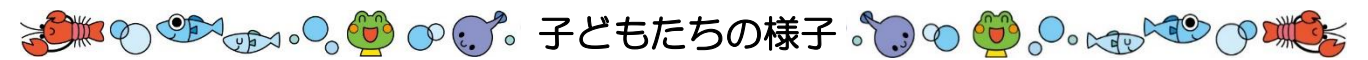
- だめ
- いや
- きもい
- やめろ など

※子どもたちからの意見を抜粋しています。

このように、ふわふわ言葉は褒められたり認められたり感謝を伝えたりするときに使う言葉で心が暖かくなる言葉。ちくちく言葉は、否定したり悲しくなったり怒りがこみあげたり相手の心をちくちく刺すような言葉なんだねと子どもたちと共有しました。

では、もし、活動に参加できない友達や行動のペースが遅い友達がいたらどうでしょうか。「〇〇しなきゃダメなんだよ」「早くして！」と言われたらどうでしょうか。大人でもついつい言うてしまう無意識なちくちく言葉。「〇〇するんだよ」「大丈夫」などふわふわ言葉を使えたらお互い気持ちいいねと話合いました。

とても難しいことだと思いますが、少しずつできるようになっていけたらなと思います。



☆工作

工作・制作が大好きならいおん組の子どもたち。創作意欲も高くオリジナリティ溢れた作品を日々一生懸命作っています。立体的な昆虫の作品を作った子たちはグループになって、お話を書き、背景を用意して劇にして年少さんに発表に行きました。片付けが上手な子は、大きなビニール袋に切りくずをまとめて、それを体にして、頭や羽をつけて鴨を作りました。飛び魚をつくった子は、大人に「吊り下げたい！」と直談判！リールに吊り下げると誰もが遊べる遊具になりました。次から次に改造させている子も。

発想豊かに芸術性を爆発させています。

☆ドッジボール

お誕生会のお楽しみで行われたドッジボール。その日から流行になり毎日、白熱した試合展開を見せております。ボールの投げ・避けもかなり上達してきました。最近では、パスをしたり、作戦を考えたりと頭をつかいながら楽しむ姿も増えてきました。ボールの取り合いになるなどのトラブルもありますが、その都度子ども同士でジャンケンにしたり、順番にしたりと解決のために話し合っています。

ルールを守ることも社会性の一つ。子どもたちは遊びながら学んでいるんですね。